



### 新宮つばみ保育園年報 第1号

2011年(平成23年)7月1日発行

発行/編集

社会福祉法人 輔仁会 新宮つばみ保育園

〒811-0111 糟屋郡新宮町大字三代944-8

[TEL] 092-941-2233 [FAX] 092-941-2244

[E-mail] s-tsubomi@kou.bbq.jp

[HP] http://www.hojinkai.ed.jp/s-tsubomi/

社会福祉法人は自ら行う福祉事業の内容を広く地域に公開・発信する責務を負っています。その意味で「つばみ保育園」では以前から年報を出してまいりましたが、今年から「さわらび保育園」と「新宮つばみ保育園」の両園でも発刊することになりました。社会資源としての保育園の情報をご覧いただき今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

大槌保育園八木沢園長によると、地震発生時は昼寝が終ったばかり。園児約百人はパジャマのまま防災ずきんをかぶり外に。向かったのは小高い丘にある独自の避難場所と決めていたコンビニ。八木沢さんはコンビニ店内で、迎えに来た親に園児のうち約七十人を引き渡し、外を見た。「家の屋根をたくさ

## 園児を背に必死の避難

岩手県大槌町の保育士ら、急斜面登り園児30名を救う

理事長 / 統括園長 大浦 純平

三月の大震災で多くの方々が亡くなり、甚大な被害を受けられたことに心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、早期の復興を遂げられ、一刻も早く幸せな日常を取り戻されることを心からお祈り致します。

保護者の皆様からも義捐金を募り、多くの協力をいただきました。保育団体を通じ被災を受けた保育園に直接支援を行うことができている。ありがとうございます。

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」

多くの保育園があり、無事に子どもたちを親元に帰したということに心から敬意を表し、同じく保育にたずさわるものとして誇りに思います。私も日頃の避難訓練は欠かさず実施していますが、更に多様な緊急時の具像を想定し真剣に取り組んで行かなければならないと思っています。

今、国会で審議入りしようとしている「税と社会保障の一体改革」が気になることです。

内閣府を中心に、幼保一体化を含む「子ども・子育て新システム」もその中に盛り込まれています。そのことをこの紙面に書くつもりで準備していましたが、泥沼状態の政局の下ではどうなるかわかりません。

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」

「あそこまで引き渡さなければ、あの子は助かったんだろ。八木沢さんは保育士を辞めようと思いましたが、保護者の声に支えられ保育園再開のために汗を流そうと決めた。亡くなった子どもや親の分まで、自分にできることを精いっぱいやるつもりだ。」



## 年報第1号をお届けします

園長 大浦まゆみ

この度年報創刊号発行の運びとなりました。毎年7月1日までに発行し、前年度1年間の事業報告と当年度の予定や保育情報などを載せていこうと思っています。今回は初めての発行です。平成17年7月開園以来の歩みを中心に記事にしてみました。そして、保護者歴の一番長い上畝地さんより保育園への思いを寄稿していただきました。紙面としてはまだまだ拙い内容ですが、今後、1年間を凝縮し充実したものとなるよう頑張っていきますので、温かい目で読んでいただければ幸いです。

平成23年7月1日、新宮つばみ保育園は満6歳の誕生日を迎えました。多くの方々の支援を戴いて誕生し、そこからまた多くの方々とお会い更に大きな支援を戴いて成長してきました。この6年間に卒園していった子どもたちが135名を数え、平成17年度に初めて卒園した子どもたちが小学6年生となっています。



卒園児が、健康で、新たな友人を得て学校生活を楽しく過ごしているか、どのように自分で物事を考えて行動しているか、とても気になることです。時々保育園のことを懐かしんでやって来る子たちの元気な姿を見れば、ああよかったと安心します。そして子どもたちの後には、必ず保護者の方のお顔も浮かんでくるんですよ。保育園は人生の一番始まりのところ、人が生きる根底の部分大切に育てたいと思

い関わっています。将来、自分に自信と誇りを持って人生を踏み出せるように、周りの人のことも考え協調しながら自分で考え行動できる人となるように、との願いを込めて保育をしています。「そのままのあなたが大好きよ」と無条件の愛を注ぎ、気持ちを受けとめ、色々なことを感じる心に呼びかけ、年齢が上がるにつれ集団のなかで仲間と良い人間関係が作れるようにと、大人の思いを伝えてきたつもりです。私たち職員もこれでよいだろうかと日々勉強し、子どもたちとともに成長しているように思います。彼らがこの先成長して、果たしてどんな姿を見せてくれるかとても楽しみです。新宮つばみ保育園も、今後も皆様方に支えられながら、地域の中で愛される保育園であるよう、成長を続けていきたいと思っています。

なお、この年報第1号は、在園児保護者の皆様・現職員・職員OB・新宮町諸団体の他、記念号として卒園児保護者の皆様にお渡しいたします。今後は、卒園された方に関しては、購読申し込みをされた方(10年間の購読料1000円、郵送費含む)にお送りいたします。

発表会のうた 「みんなありがとう」 昨年12月の合同音楽発表会の時にみんなで歌ううたを作ることになり、法人内で作詞コンテストが行われました。そして、新宮つばみの山野亜希子副主任が見事最優秀賞に選ばれ、大浦園長が曲をつけて「みんなありがとう」のうたができあがりしました。音楽発表会の冒頭に、子どもと大人全員で歌いとても感動的でした。表彰式も行われました。これからもずっと歌い継いでいきます。

### 行事

平成二十三年度

4月2日	新年度説明会
5月2日	親子保育
4月16日	4月の集い(端午の節句)
5月14日	年長組懇談会
5月19日	5月の集い
6月21日	もも組懇談会
6月28日	うめ組懇談会
6月16日	一日保育士月間
6月15日	6月の集い
7月22日	健康診断
7月23日	健康診断
7月7日	7月の集い
8月9日	お泊り保育(5才児)
8月15日	8月の集い
9月15日	9月の集い
10月15日	運動会
11月17日	赤白組遠足
11月17日	一日保育士月間
11月17日	11月の集い
12月1日	リトミック公開保育
12月1日	12月の集い
12月11日	法人合同音楽発表会(5才児)
12月11日	影絵観劇(5才児)
12月15日	地域交流会
12月17日	もちつき
1月6日	1月の集い
1月14日	親子保育
2月4日	年長発表会
2月6日	2月の集い(豆まき)
2月18日	年少発表会/懇談会
3月2日	3月の集い(桃の節句)
3月3日	入園説明会/年長懇談会
7日	遠足(3・4・5才児)
25日	卒園式
27日	次年度入園式

## スリーペアーズ

保育園の園舎に寄り添うように立っているゴリラ・カングルー・カバのコミュニケーション。あれは3(スリー)ペアーズと書いて実は新宮つばみ保育園の藤井主任のデザインなのです。その3ペアーズがこのほど理事会において、輔仁会のシンボルマークに決定しました。福岡市東区千早のつばみ保育園及び分園、八田のさわらび保育園にも3体のコミュニケーションが建てられ、今年から体操服の胸元にもマークがつくようになります。親子の情愛を表したこのシンボルマークのこと、いつまでも可愛がつてくださいね。

## 保護者寄稿 「新宮つばみで6年間を過ごして」

上畝地 加代子

我が家には3人の子どもがいますが、新宮つばみ保育園の開園時からお世話になって6年間に保育園を開園と同時に入園した長男が、3月に卒園し小学生になりました。我が家の保育士は新宮つばみ保育園と同時にまだ親としてどう在るべきかわからず、仕事をしながら子育てをする中、新宮つばみ保育園の存在は本当にありがたいものでした。家では時間に追われながら「あれしなさい、これしなさい」と子どもに強要する事がお任せしています。

平成22年度 新宮つばみ保育園経理区分 決算状況(単位:千円)		
【 資金収支計算書 】		
経常活動による収支	運営費収入	105,135
	利用料収入	5,295
	その他の経常活動収入	11,074
	経常収入計 (1)	121,534
	人件費支出	80,342
	事務費支出	5,629
	事業費支出	17,898
	その他の経常活動支出	4,016
	経常支出計 (2)	107,885
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,649
施設整備等による収支	施設整備等収入計 (4)	0
	施設整備等支出計 (5)	289
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲9,289
財務活動等による収支	財務収入計 (7)	0
	財務支出計 (8)	11,000
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲11,000
当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)		2,360
前期末支払資金残高 (11)		14,824
当期末支払資金残高 (10)+(11)		17,184
【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	21,834
	固定資産	204,205
資産の合計		226,039
負債	流動負債	4,650
	固定負債	42,000
	小 計	46,650
純資産	基本金	10,000
	国庫補助金等特別積立金	111,133
	その他の積立金	24,000
	次期繰越活動収支差額	34,255
小 計		179,389
負債及び純資産の合計		226,039

平成23年度 職員構成 (6月20日現在30名)	
理事長	大浦 純平
園 長	大浦 まゆみ
主 任	藤井 由理
副主任	山野 亜希子 (年長フリー)
もも1組	矢野 省子 々 今泉 朱香 々 岡田 寿恵 々 長野 美由喜 々 山口 恵子
もも2組	堺 千保 々 北野 菜摘 々 村上 沙希 々 久保田亜由美 々 宇佐美 峰子
うめ組	磯村 玲子 々 村上 日向子 々 車田 桃子 々 北村 知子 々 夷 道子 々 横山 しのぶ
すみれ組	白石 亜里沙
れんげ組	猿渡 笑梨加
つくし組	中村 一星
栄養士	小椋 由香利 々 桐島 知子(産休中)
調理員	脇谷 浩美 々 徳永 まゆみ 々 杉 比呂美
事務員	大浦 有平
用務員	窪田 芳遠

# 新宮つばみ保育園のあゆみ

平成17年度	6.18	落成式	
	6.25	入園の集い(第1回入園式)	
	7. 1	開園 園児85名	
	7. 1	ふきのとう第1号発行	
	8.26-27	初めてのお泊り保育	
	9. 6	地域子育て支援事業開始 (お庭で遊ぼう/なかよしクラブ)	
	10. 1	第1回運動会(元NTTグラウンド)	
	10	エアコン設置(たんぼぼ)	
	10.15-16	新宮町文化祭出展	
	11. 8	初めての三日月山登山(白/青組)	
12.10	リトミック・運動あそび発表会		
12.17	初めてのもちつき		
3. 4	うめ・年長発表会(そびあしんぐう小ホール、保護者コーラス出演)		
3.11	もも発表会		
3.26	第1回卒園式(青組10名)		
平成18年度	4. 1	園児112名	
	4.26	お楽しみ会開始(現在の「集い」)	
	5.21	芝生の張替え	
	7. 1	一時保育事業開始	
	7	もも組エアコン設置	
	10.14	第2回運動会(新宮東小学校)	
	11. 1	三日月山登山(青組)	
	12.13	もちつき (地域の老人会の方々と)	
	1.13	リトミック公開保育	
	2.10	もも発表会	
3. 3	うめ・年長発表会(そびあしんぐう多目的ホール、保護者劇・コーラス出演)		
3.25	第2回卒園式(青組13名)		
平成19年度	4. 1	園児124名	
	7	エアコン設置(うめ組)	
	7	スカイシェード設置	
	7.31	オーケストラ音楽鑑賞会参加	
	9. 5	第三者評価法人内模擬受審	
	12. 2	第1回三園合同音楽発表会	
	12. 6	第1回地域交流会	
	12.15	もちつき(親子保育の中で)	
	2.23	年長発表会(そびあしんぐう多目的ホール、保護者劇、コーラス出演)	
	3. 1	年少発表会(もも・うめ)	
3.23	第3回卒園式(青組28名)		
平成20年度	4.1	園児133名	
	5	さくらんぼ収穫	
	7	グラウンドユニットプール設置	
	11	焼きいも大会(青組)	
	12	AED設置	
	12	クヌギ、シマトネリコ植樹	
	3.22	第4回卒園式(青組29名)	
	3.31	地域子育て支援事業終了	
	平成21年度	4. 1	園児132名
		5	事務室リニューアル工事
11		どんぐりがなり始める	
12.18		角笛影絵劇場鑑賞	
12.26		もちつき(衛生管理上通常保育内で行う)	
1		テラスデッキ改修工事	
3.22		第5回卒園式(青組26名)	
平成22年度		4. 1	園児139名
		4	職員コーラスクラブ結成
		5	土壌改良工事
	10.10	手すり、サインペンキ塗り替	
	10.25	伊藤忠エクスエコ学習会参加	
	12.12	発表会のうた「みんなありがとう」作成	
	2	ロフト倉庫改修工事	
	3	シンボルマーク「スリーベアーズ」決定	
	3.20	第6回卒園式(青組29名)	
	平成23年度	4	園児148名
5		エアコン設置(年長、なずな、さくら)	

### 運動会

現在、新宮東小で行っている運動会も、第1回目は真っ黒な土のNTTグラウンドで行いました。



### お泊り保育

一年目、二年目は園庭の芝生にテントを張ってのお泊り保育。今はみんなてたんぼぼの部屋で寝ています。今も昔も変わらないのは、勇気と思いやりを知る大切な一日ということです。



### プール

園庭の芝生にビニールプールを敷いて行われた水あそび。初めての駐車場に大きなプールができた時は、ワクワクして大興奮の子どもたちでした。



### 発表会

第1回目は、そびあしんぐうの小ホールで行われた発表会。今では人数も増え、多目的ホールで行われ、毎年子どもたちの姿に成長を感じさせられる舞台です。



### 山登り

地図を片手に登ります。道を間違えるとやまんばの家が…。頂上で食べるお弁当は最高です。



### もちつき

地域の老人会の方にお手伝いに来て頂いたり、親子保育と同時に開催して盛大に行ったり...。「1・2・3・ヨイショ!」のかけ声と共にだんだんとつき上がるおもちに毎年子どもたちも大喜びです。



### 芝生

裸足で駆け回ったり、側転をしたり芝生の感触をととても心地よく味わいました。芝生との共存を現在も行っています。



### 合同音楽発表会

19年度に始まった法人内3園の5才児による合同音楽発表会。毎年、大人と子どもたちと心を合わせて歌うと、とても気持ちのよいものです。



### コーラス

毎年合同音楽発表会の度に結成されるコーラス隊。大人と子どもたちと心を合わせて歌うと、とても気持ちのよいものです。



### リトミック

リズムや音の違いを楽しみ、そして自由に表現しながら、毎月リトミックを行っています。



### 地域交流会

19年度より、地域のおじいちゃん、おばあちゃんをお招きして青組さんと交流会をしています。一緒に遊んだり、おやつを食べたり、毎年とても和やかな雰囲気です。



## 寄せられた意見・要望(平成22年度分) (社会福祉法の公表義務付けに準拠)

受付年月日	申出者	受付内容	解決結果
7月	園児母親	お迎え時保育士との雑談の中で、子どものことを真剣に心配しているのに軽く受け流され不愉快であった。	配慮が足りなかったことを謝罪する。職員間で相手の気持ちを汲み取ることの大切さを話し確認する。
9月	近隣住民	2階ホールの窓は開けない約束なのに開いていることがある。若い人は知らないのではないか。全体で確認して守って欲しい。	風を通そうとして誰もいない時に開けたことがあった。今後は絶対に開けないと約束する。
9月	園児母親	緊急延長のお金をその都度支払ったつもりだったが翌月になった請求された。忘れた頃に請求しないで欲しい。	普通、緊急延長に関しては翌月になって未納分をまとめて請求していることを説明し、今後この方にはすぐに請求することを話し了解された。
9月	園児家族	午睡用の布団を忘れたため母親に電話して有料で貸したところ、有料とはおかしいと役場に電話があった。	予備の布団はないこと、一時保育の方には1回300円で貸していることを説明し納得された。
3月	園児母親	園で怪我をしたのに報告を受けなかった。何があったのかきちんと教えてもらいたい。預けていて子どもが無事であるか不安になった。	職員間の連絡が行き届かずしかも状況を重要視していなかったことを謝罪する。全職員間で話し合いながら今後よく気をつけていくと話し、了承して頂く。
3月	園児母親	園の落ち度であったことに対しその場では謝罪したが、次に登園した際何も説明がなく、他の職員からも声をかけられなかった。	配慮がなかったことを謝罪する。具体的に絶対という解決策に至ってなく、今後も職員間で話し合いながら注意していくことを伝える。他の職員からも話をして謝罪する。

発表会などの「見ていただく」行事の他、大切な日々の普通の保育の中にも、保育園の一日を体験していただく「親子保育」と「一日保育士」があり、開園以来ずっと続いています。

### 親子保育

年少組は和やかにゆったりと、年長組は趣向を凝らした遊びを企画し、親睦を深めたり給食も皆一緒にと、とても楽しい一日です。



### 一日保育士

最近お父さんの参加が増えました。いつもの仕事は忘れて保育士となり、たっぷり遊んで「楽しかった」の声がたくさん聞かれます。

